

●市役所代表電話
☎0422-45-1151
代表電話ダイヤル後、交換手に各課の内線番号をお伝えください。

●困りごとの相談は 市民相談専用電話
☎0422-44-6600

●あなたのご意見を 市民の声専用FAX
FAX 0422-48-2810

●子どもを見守る 安全安心メールの登録
✉maam@req.jp
あてに空メールを送信してください

「みる・みる・三鷹」JCN武蔵野三鷹チャンネル(地デジ11チャンネル) 第410回(8月18日～31日)
三鷹市勤労者福祉サービスセンターをご利用ください/星と森と絵本の家「伝統的七夕まつり」
放送時間/月～金曜日 8:30 12:30 19:30 22:00
土・日曜日 8:30 12:30 18:30 22:00

FMむさしの 78.2MHz
「おはよう!三鷹市です」放送時間/月～金曜日 10:20～10:25
「三鷹くちこみテレフォン」放送時間/木曜日 9:45～9:55

人口と世帯 平成25年8月1日現在 ()内は前月との増減
住民登録者数:180,229人(6人増) 男:88,494人(2人減) / 女:91,735人(8人増)
世帯:89,464世帯(49世帯減)

第39回 太宰治作品朗読会

「きりぎりす」

女優、脚本家でプロシッパ・アカデミー朗読教室主宰の毛利まことさん(写真)が「きりぎりす」を朗読します。

日 9月28日(日)午後6時～6時50分
所 太宰治文学サロン
申 9月16日(例)(消印有効)までに、往復はがきが必要事項(7面参照)・参加希望人数(2人まで)を記入し「〒181-0013下連雀3-16-14グランジヤルダン三鷹1階太宰治文学サロン第39朗読会係」へ(応募は1人1通まで。申込多数の場合は抽選)

問 同サロン ☎0422-27-9150

いのけん応援バッジを販売します

平成29年5月に都立井の頭恩賜公園が開園100周年を迎えることを記念して、昨年より実施されている「井の頭公園検定(通称:いのけん)」。同検定実行委員会では、みなさんに「いのけん」をさらに応援していただけるよう、オリジナルバッジ(1個1,000円)を作製し、9月1日(日)より販売を開始する予定です。このバッジには①井の頭の「井」、②鳥(鳥の横顔)、③王冠、④弁天様、⑤井の頭自然文化園のカエルが隠れています。ぜひ探してみてください。

問 同検定事務局(みたか都市観光協会 ☎0422-40-5525・武蔵野市観光機構 ☎0422-23-5900)

販売場所
・みたか観光案内所
・武蔵野市観光機構

三鷹市山本有三記念館 次回企画展

文学の彩り 山本有三作品の挿絵と装幀

問 同館 ☎0422-42-6233

三鷹ゆかりの作家・山本有三が残した美しい装幀本や限定出版された特装本などを展示します。文学を「見て」味わってみませんか。

日 9月7日(土)～平成26年2月23日(日)
※休館日=月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、その翌日と翌々日休館)、12月29日(日)～平成26年1月4日(土)
※展示替えのため9月2日(月)～6日(金)は休館となります。

¥300円(20人以上の団体200円)
※中学生以下、障害者手帳持参の方とその介助者、校外学習の高校生以下と引率教諭は無料。
※都内77カ所の美術館・博物館などの共通入場券・割引券「東京・ミュージアムぐるっとパス」をご利用いただけます。

(左)木下孝則装幀「生きとし生けるもの」文芸春秋社 昭和2年
(右)中村研一装幀「女の一生」中央公論社 昭和8年

みんなで遊びに行こう!

多摩フェスティバル

多摩地域の東京移管(神奈川県から東京府へ)120周年を記念し、三鷹市を含む多摩の30市町村と都の協働により展開中の多摩の魅力発信プロジェクト「たま発!」。そのメイン行事として、多摩の観光スポットや特産品の紹介・即売ほか、ご当地キャラクター・ご当地グルメが大集合します。

日 8月24日(土)・25日(日)午前10時～午後5時
所 国営昭和記念公園(立川市・昭島市)みどりの文化ゾーン
申 期間中会場へ
問 同プロジェクト事務局(東京都総務局行政部内) ☎03-5388-2443
三鷹市企画経営課 ☎内線2114

多摩東京移管120周年
多摩の魅力発信プロジェクト

会期終了間近! 「三鷹の家のものがたり」建築図面から探る住まいの履歴書

農村だった三鷹村が人口18万人を抱える三鷹市へ変化した様子を「住まい」の視点から紹介しています。三鷹の住宅史を、ぜひご覧ください。

問 いずれも期間中会場へ

(一財)三鷹市勤労者福祉サービスセンターの愛称が「ゆとりわくわくみたか」に決まりました

一般財団法人三鷹市勤労者福祉サービスセンターは、市内中小企業・小規模事業所の事業主・従業員の方々の福利厚生を担い、健康で働ける職場環境の向上に努めています。今回選ばれた愛称「ゆとりわくわくみたか」は、応募作品で多く使われた言葉と会報「ゆとり&にゅーす」を組み合わせたもので、さらに広く同センターを知っていただき、会員を増やしていくために活用します。

◆ゆとりわくわくみたかの会員を募集しています

同センターでは、定期健康診断・人間ドック費用助成をはじめとした給付事業やレジャー施設の優待、バスツアーなど、さまざまな福利厚生サービスを提供しています。加入後、ご家族も含めて各種事業が利用できます。まずはお気軽にご相談ください。

人 市内の中小企業に勤務する勤労者とその事業主
¥ 入会金100円、会費月額500円(1人)
※事業主が全額負担した場合、必要経費として扱われます。
申 問 同センター ☎0422-47-5152・FAX 0422-47-5657へ
※くわしくは同センターホームページ HP <http://www.mitakasc.or.jp/> をご覧ください。

わんわんパトロールを始めてみませんか

愛犬との散歩の際に、地域の防犯力向上を目的とした「わんわんパトロール」を始めてみませんか。ご協力いただける方にはパトロール用品として隊員証、リードカバー、バンダナを貸し出します(写真)。

申 飼主の方の必要事項(7面参照)・愛犬名を安全安心課 FAX 0422-46-4749・✉ anzen@city.mitaka.tokyo.jpへ
問 同課 ☎内線2551

市ホームページにバナー広告を掲載しませんか

市ホームページは、月の平均アクセス数が約15万件と大変多くの方々に利用されており、効果的にPRできる広告媒体です。また、利用頻度の高い生活情報を分野ごとに集約した「6つのサブトップページ」や「施設案内」「事業者向け情報」では、より対象を絞り込んだ広告展開が可能です。この機会にぜひバナー広告の掲載をご検討ください。

◆広告の掲載料

- ◇トップページ=1枠につき月額30,000円
- ◇サブトップページ、施設案内、事業者向け情報=1枠につき月額20,000円

※12カ月連続した掲載申し込みの場合は、1カ月分の掲載料を割り引きます。

問 秘書広報課広報係 ☎内線2134